

タヒチアンダンス レベル認定講習会

オリタヒチ・トレーニングコース

主催：コンセルバトワール芸術学院（仏領ポリネシア文化省管轄）

よくある質問

初心者でも参加できますか？

タヒチアンダンスの基本ステップ名（TAMAU, FAARAPU, VARU など）と、その動きが理解できる程度の知識は必要です。タヒチアンダンス学校で6か月程度の経験がある方であれば、問題ありません。

外国語が話せず不安です。

講師たちは、タヒチ語のステップの意味などを、片言の英語で一先懸命教えてくれます。時々、日本語の単語も出て来ます。初心者コース（レベル1）には、日本語の通訳が付きますのでご安心下さい。

8年のダンス経験がありますが、レベル1から始めないといけないのでしょうか？

参加者は全員「レベル1」からスタートして頂きます。ダンス学校により、ステップの呼び方が異なったり、間違った動きを教えているところがあります。特に日本では、ハワイアンダンスの動作の呼び方を、そのままタヒチアンダンスに用いている学校があるようです。コンセルバトワールでは、ステップの呼び方や動作など、基本を正しく学んで頂くことを第一の目的としています。

*2011年には、このような呼称の「乱れ」を統一し、動作の「間違い」を正すため、タヒチにあるタヒチアンダンス学校、および、グループの代表者たちが集まり、タヒチアンダンス協会（代表：LEHARTEL Manouche）を設立しました。この協会では、「動作や、ステップの呼び方を、コンセルバトワールで使っている呼称と動きに統一する」と決めました。

最終日の試験は、どのように行われますか？

レベルが上がるにつれ、難度が高くなります。2～4人ひと組となり、審査員の前で踊って頂きますが参加者の少ないクラス、及びハイレベルのクラスは、ソロでの場合もあります。

コンセルバトワールが認定した審査員4～5人によって採点され、その平均点で評価されます。20点満点で10点以上が合格です。

最終クラスのレベル6では、トレーニングコース修了試験として、クリエーション・プログラム（音楽に合わせた「振り付け」）と、講習期間中に学ぶ規定プログラムの二つのプログラムを受験して頂きます。

私はもうすぐ 60 歳になります。ハードな練習は無理ですが、大丈夫でしょうか？

普段タヒチアンダンスを習っている方であれば、問題なく消化できる講習内容です。一日平均 2 時間のダンス講習を 4～5 日間受けますので、慣れていない方は足の裏の皮が剥ける場合があります。また、普段使っていない筋肉を使いますので、筋肉痛になる方も多いようです。靴下の着用や筋肉痛予防の為にクリームなどをご持参下さい。

ホテルから、コンセルバトワールまでの送迎はどうしたら良いでしょうか？

1、徒歩

コンセルバトワールはパペーテ市の空港寄りに位置しています。

市内の中心部から徒歩約 20～30 分ほどです。

2、バス

平日の午前中は比較的便数も多いので、利用可能です。ただし、決まった運行スケジュールがない為、場合によっては 30 分以上待つこともあります。

3、旅行会社の手配

お申し込みの旅行会社によっては、送迎を手配してくれるところもありますので、旅行会社にお問い合わせ下さい。

4、タクシー

パペーテ中心部からコンセルバトワールまでは、片道約 1,100～1,300 フランです。

数人でタクシーを割り勘にすれば、比較的安くすみます。

トレーニングコースの受講証明書は、ダンスを教える際の資格になりますか。

コンセルバトワールが発行する受講証明書は資格ではありません。英検（英語検定試験）を例にとると、英検 1 級に合格しても英語教員資格にはなりません。それと同じく、最終レベルのレベル 6 を修了してもダンスを教える「資格」にはなりません。ただし、「レベル 6」を修了したのは事実ですので、ご自身のホームページなどに掲載するのはご自由です。

「レベル 6 修了証明書」は、「貴方はタヒチアンダンスの基本をしっかりと習得しました」ということを文化省管轄の公的機関であるコンセルバトワール芸術学院が証明するものですので、教わる方（生徒さん）にも安心して頂けることでしょう。